

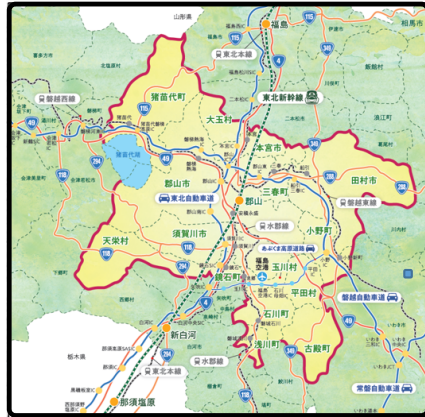
1. こおりやま広域圏の概要

- 構成：4市7町4村（中心市：郡山市）
- 人口：約59万人（福島県の約3割）
- 面積：約2,968 km²（福島県の約2割）

福島県県中地方12市町村に郡山市への通勤通学割合10%以上の3市町村を含めた15市町村によって圏域を設定

【構成市町村】

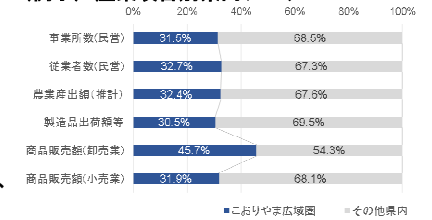
郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町



2. こおりやま広域圏の現状

- 経済産業の状況
 - 第1次、2次、3次産業等の状況
 - ⇒ 県内でも卸売業をはじめ高いシェアを占める

（例示）産業項目別県内シェア



- 都市機能の集積状況
 - 医療・福祉、教育・文化・スポーツ、商業施設、国の機関、交通等の集積状況

- 各市町村の財政状況 等

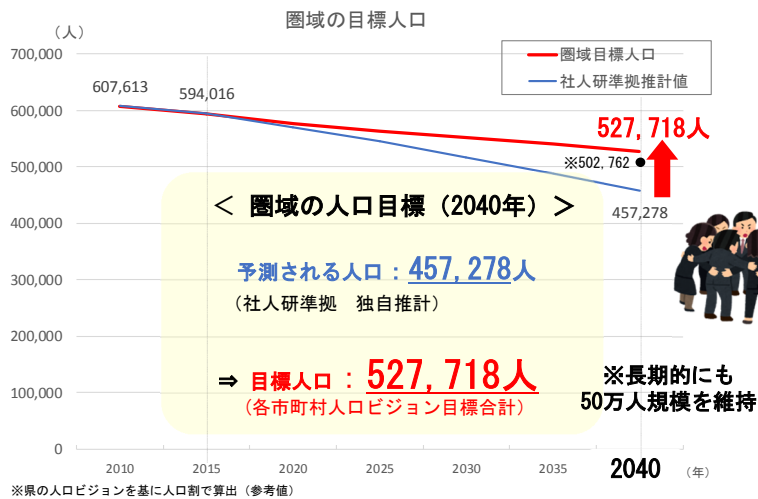
多様かつ高度な産業や研究機関が集積された「経済県都」圏域

様々な分野で住民や情報研究成果が行き交う「知の結節点」圏域

（例示）産業研究機関の集積



3. こおりやま広域圏の将来像と目標



将来構想（案）

広め合う、
高め合う、
助け合う

～ 持続可能な圏域の創生 ～

※都市宣言等を踏まえ検討中

One for all, All for one!

～ 1自治体は圏域全体のため、
圏域全体は1自治体のために ～

＜目標達成に向けて＞

- 三交（交易、交通、交信）の活性化
人、モノ、情報が行き交う拠点性をさらに高める
- こおりやま広域圏の強みを生かした連携推進
オープンイノベーション、チャレンジ・スタートアップ、ICT・カゼン、SDGs 等

4. 具体的な取組（連携協約項目）

ア 経済成長のけん引

- (1) 産学官民一体となった経済成長の推進体制の構築
- (2) 新規創業の促進及び地域産業の振興
- (3) 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大
- (4) 戦略的な観光施策の推進

イ 高次の都市機能の集積・強化

- (1) 高度な医療サービスの提供
- (2) 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築
- (3) 高等教育・研究開発の環境整備

ウ 生活関連機能サービスの向上

- (1) 地域医療・福祉・子育ての充実
- (2) 教育・文化・スポーツの振興
- (3) 広域的な土地利用の促進
- (4) 地域振興
- (5) 災害対策・住民の安全安心確保
- (6) 環境対策の推進
- (7) 地域公共交通の充実
- (8) ICTインフラの整備
- (9) 道路等の社会インフラの整備・維持
- (10) 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消
- (11) 圏域内外の住民との交流・移住促進
- (12) 圏域マネジメント能力の強化